

高知県商工団体連合会 NO.1155(57-7)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kosityoren.jp>

このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

参院選 広田氏再選 自公過半数割れ

県内の比例代表党派別得票

(21日・最終)

党派名	得票数
自民党	84,600
立憲民主党	31,792
公明党	32,454
日本維新の会	11,553
共産党	26,774
国民民主党	29,603
れいわ新選組	20,753
参政党	37,984
社民党	7,489
日本保守党	12,916
無所属連合	2,135
チームみらい	3,162
日本誠真会	1,427
日本改革党	192
再生の道	2,391
NHK党	3,401
合計	308,630

高知・徳島選挙区 得票数

	高知県	徳島県	計
広田一(無所属・現)	153,935	110,956	264,891
大石宗(自民・新)	107,125	94,494	201,619
金城幹泰(参政・新)	49,724	73,346	123,070
中島康治(N党・新)	6,216	8,681	14,897

7/21商工新聞7面に東谷会長と広田候補が「1人区勝利へ握手を交わす」記事と写真。こちらもぜひお読みください。

高商連(民商連)と各民商は広田氏の支援



広田一候補は前回補欠選挙時から3万票上積みし、自民候補に大差をつけて当選しました。四国の選挙区は全て、自民候補が敗退しました。

を確認し、4500の支持拡大を目標に、会員の9割と対話しました。

自公過半数割れに追い込んだことで、消費税減税も現実味を帯びてきました。食料品0%を主張する政党もありますが、「一律5%の減税」の声を大きくしましょう。

今回の県内の比例の得票数を見ると、全国的傾向ですが参政党が大きく伸ばしています。前回8124票、今回37984票で県内2位です。参政党がどのような党なのか注視する必要があります。

「外国人を受け入れすぎたから、賃金が上がらない」「外国人が優遇されている」「社会保障が高齢者に偏っている」など、国籍や世代での対立があらわれ、人々の中に分断を作り出す主張も出てきました。分断は本当の原因を見えなくしてしまいません。分断ではなく連帯こそ、社会を変える力です。

参政党はどんな党か①

【同党のホームページより】

このたび、参政党では、党員の皆さまと共に2年がかりで取り組んできた「創憲」プロジェクトの成果として、新しい憲法案を完成させました。憲法には日本人の価値観を反映し、日本が自立するための理念が必要だと考えます。

そのため、私たちは(中略)「改憲」ではなく、国民自身が主体となって憲法を一新から創り直す「創憲」を提唱し全国各地で党員の皆さまと共にワークショップや勉強会で議論を重ねてまいりました。ぜひ、この憲法案を「一読いただき、国民が一人から憲法を創ることの大切さを感じていただければ幸いです。(令和七年五月)

憲法案前文

日本は、稲穂が実る豊かな国土に、八百万の神と祖先を祀り、自然の摂理を尊重して命あるもの尊厳を認め、徳を積み、文武を養い、心を一つにして伝統文化を継承し、産業を発展させ、調和のとれた社会を築いてきた。

天皇は、いにしえより国をしらす(※)こと悠久であり、国民を慈しみ、その安寧と幸せを祈り、国民もまた天皇を敬慕し、国全体が家族のように助け合つて暮らす。公権力のあるべき道を示し、国民を本とする政治の姿を不文の憲法秩序とする。これが今も続く日本の國體である。(※)しらす：国民の実情を知つて日本を治める意味の古語

国民の生活は、社会の公益が確保されることによつて成り立つものであり、心身の教育、食糧の自給、国内産業の育成、国土と環境の保全など、本憲法によつて権利の基盤としての公益を守り、強化する。

また我が国は、幾多の困難を乗り越え、世界に先駆けて人種の平等を訴えた国家として、先人の意思を受け継ぎ、本憲法によつて総合的な国のまもりを力尽くし、国の自立につとめる。あわせて、各国の歴史や文化を尊重して共存共栄を実現し、恒久の平和に貢献する。

日本国民は、千代に八千代に繁栄を達成し、世界に真の調和をもたらすことを宣言し、この憲法を制定する。

(6/23中村民商ニュースより)

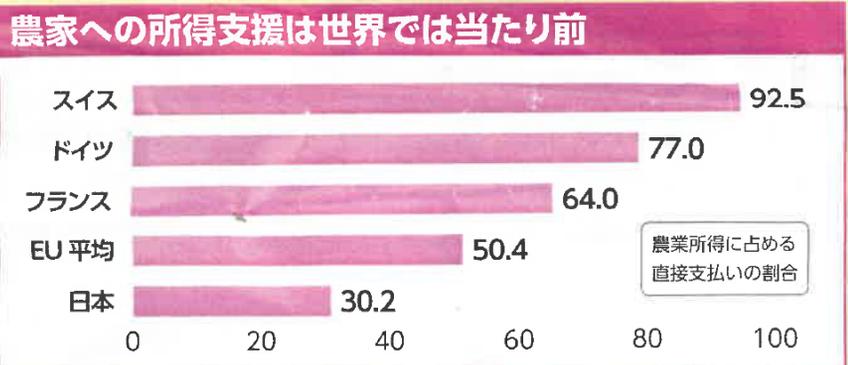
令和の米不足② 川村一朗さんに聞く

先週の続きより— JA や流通に問題があるかのような報道もありますが、やはり政府の減反政策と、米の価格の市場任せが原因だと思います。物価高で燃料代、肥料代が上がり、農家も経営が大変です。

政府がお米を 60 kg・25,000 円ほどで買い上げてもらえば、経営も安定します。農業をやろうかという後継ぎや若者が増えます。そして、消費者が 5kg・3,000 円ほどで買えるように、政府が補助し価格を安定させてもらいたいです。



▼ (図) 農民連 農民(号外)2025 年春・夏より転載



農水産省委託調査「主要国の直接支払制度」(18年3月)、平澤明彦報告
日本は鈴木寛弘「日本の食と農が危ない」(21年1月)から。いずれも2016年。

県婦協50周年祝賀パーティー・50年誌作成

11月16日(日)に祝賀パーティーを開催します。あわせて小冊子「高知県婦協の50年誌」を作成します。

【投稿募集】

「私と民商婦人部」「婦人部活動の思い出」「民商婦人部は楽しい」など自由なテーマで募集します

●字数800字まで ●顔写真を提供下さい